

令和7年度 みんな de スポーツ推進委員会

(神奈川県立座間支援学校) 地域とのつながりから生じたスポーツ的な活動の好事例

・名称 分教室における部活動交流等

・期間・期日 夏季休業中（3回程度）、6月・1月週休日等

・連携相手の名称 分教室を設置する県立高等学校の部活動（陸上部）

・校内での窓口 分教室部活動担当、分教室長  
(担当部署 担当学部等)

・実施場所 分教室を設置する県立高等学校内、地域の市立スポーツ施設等

・活動内容 夏季休業中に3回程度、高等学校の陸上部と一緒に合同練習を行ったり、地域の市民陸上大会や駅伝大会に誘っていただき、一緒に参加したりしている。

この他にも、校内マラソン大会に分教室生徒全員が高等学校の生徒と一緒に参加。上位入賞者も複数出ている。

・良かった点 高等学校の部活動という大きな集団の中で活動することで、刺激をもらいながら意欲的に活動に取り組める。高等学校生徒から丁寧に効果的な練習工法を教えてもらい、その後の練習に分教室生徒が積極的に取り入れるようになった。同じ敷地内で学んでいるが普段は接点のない高校生との共同的な学びや交流ができ、学校生活のモチベーションアップにもつながる。

・反省点 課題等 生徒の実態や配慮点などを、お互いの学校の教員が事前に共有しておく必要がある。高等学校の生徒への事前レクチャもであると良い。

・今後の見通し 部活動における教員の働き方改革の動向もふまえながら、持続可能で有益な生徒たちの活動を継続的に支援していく。

・活動状況がわかる資料など（写真等可能な範囲で）



